

令和5年2月吉日

加屋町地域の皆様方 各位
地域包括支援センター 御中

デイサービス山風木
センター長 渡部浩考

運営推進会議の代替措置のご連絡

拝啓 行動制限がない年末年始は3年ぶりとなりました。感染拡大の防止と日常(社会)生活の回復という両輪の活動について、皆様方におかれましては、大変なご苦勞をされていることと存じます。そのような中で、『デイサービス山風木』の運営にあたり、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、H28年4月の介護保険法の改正に伴い、地域への情報発信等を通じてサービスの質の確保を目的とする『運営推進会議』を定期的に開催することとなっております。しかし、新型コロナウイルス感染症の蔓延が危惧されるようになってからは書面での活動報告により代替させていただいており、今回も同様に代替措置とさせていただきます。

書面の内容に限らず、ご意見やご質問などございましたら、別紙ご意見メモ・お電話などご遠慮なくお問い合わせいただけると幸いです。今後とも弊事業所へのご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

デイサービス山風木
センター長 渡部浩考
総括：渡部美保子
Tel：055-941-6985

(別紙) 活動の報告等

【報告の目的】

利用者様(ご家族様)、市町村職員、地域住民の代表者等に対し、サービス内容等を明らかにし、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保を図ることを目的としています。

【運営状況】

(令和5年1月31日時点)

利用者様：32名（平均稼働率 90%）

夏、秋、冬の変化を迎える中で、利用者様と共に季節に合った時間をともに過ごすことが出来ました。今年度から新しく加わった職員と共に、山風木ならではの環境を最大限に生かした運営が出来ております。

【活動概要】

様々な生活環境・家庭環境で暮らす方が通われています。高齢ご夫婦のみで生活されている方や独居の方なども多数おられます。コロナ禍による影響や、猛暑による体調変化の起こりやすさなどもあり、認知症対応型のデイサービスとして日ごろのサービス提供に加え、どういった支援ができるのか職員一同で検討し、行動してまいりました。そういった中でも、地域や利用者様どうしの繋がりを保ちながら、様々な刺激や変化のある日常生活を作り上げていくことに邁進しました。3年ぶりの開催された三嶋のお祭りを事業所近くで見物しながらの事業所での夏祭り、山風木の庭での紅葉を見ながらの活動、菊祭り外出、年末年始のしつらえ準備等々、季節を感じながら安心できる時間を過ごしていただくことができました。

2021年9月からはじめた「ふじしろ/若芝/山風木 日記」というブログも軌道にのって、毎月たくさんの方の投稿を続けることができています。頑張って投稿しておりますので、ご覧になっていただけると幸いです。



【新型コロナ対策について】

これまで進めてきた対応に大きな変更はありません。また、抗原検査キットの補充など必要な対応も適宜実施しております。社内システムに「新型コロナ対応専用掲示板」等も開設し、迅速な情報共有のもとに関係者が迅速かつ適切な一次対応ができるようにしております。行動制限がなくなり、社会生活を従来の形に近づけていく途中においては、「封じ込める」という考え方から「共存する」という考えにシフトしております。在宅で生活されておられる利用者様・ご家族様を支援するデイサービスにおいて、どのような対応が現実的なのかということ、3事業所の管理者を中心に法人として一つ一つ検討し対応してまいりました。

事業所にてコロナ・インフルエンザ抗原検査キットは一定数保持しておりますので、それらも活用しながら対応を進めております。

【その他】

次回の運営推進会議の開催予定は令和5年8月頃を予定しております。開催の可否、開催の時期等の詳細につきましては、世の中の状況を考慮して追ってご連絡させていただきます。

(別 紙) ご意見メモ

ご意見等ございましたら下記メモ欄をご活用いただき FAX 等にてご一報ください。

運営推進会議の書面による代替報告(デイサービス山風木)を受けてご質問やご意見

その他、お問合せなどございましたら

お名前： _____

所属等： _____

FAX 送信先==>055-941-6986

メー ル==>info@com-work.jp